
真剣ジェネレーション

魔桜

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

真剣ジェネレーション

【Nコード】

N5116Z

【作者名】

魔桜

【あらすじ】

なぜか、私が今現在投稿している小説の中で一番人気である『刹那ジェネレーション』の過去編。一年前の彼らがどうであったかを描いた恋愛青春小説。

×××××視点(1)(前書き)

『刹那ジエネレーション』を先に読まなくても十分に楽しめると思います。逆にこちらを読まなくても『刹那ジエネレーション』も楽しめるようには書いています。

第一章 神と悪魔

《×××××》

夏休みに家から出るのが億劫で引きこもっているとそれを見かねた姉が私を連れ出した。

外に出ると夏祭り特有の騒がしい雰囲気嫌気がする。

よりによって夏祭りに連れ出すなんてこの姉は私のことが嫌いなのだろうか。

心底面倒臭そうに歩いていると姉が無理矢理手を引っ張ろうとするが私はすぐに振り払う。

姉のショックを受けた顔を見て一瞬どうしようか迷うがそのまま歩き出す。

姉をはじめ家族が私に対して過保護に接すれば接してくるほど私は子どもなんだと思われているようで、止めて欲しいと家族に対して常々言っているのだが全くといっていいほど聞き入れてくれない。

過保護になる理由を親達は必死で隠しているようだが私はもうその理由を知ってしまった。

深夜に用を足した帰りに両親が内緒話をしているのが聞こえてきたから、ちよつとした悪戯心で聞き耳を立ててみたら衝撃の事実を聞かされた。

あの日ほど自分の軽率な行動を後悔した日はなかった。

それから私はショックで何ヶ月も寝込んでしまうかと思っていたが、特に何も変わらない日々が淡々と続いていった。あまりに衝撃的な事が起きると人間というものは泣けばいいのか、笑えばいいのかも分からないらしい。

私もその日が来たらきつと何か特別なことでもするのだろうかと思然と考えていた。見つとも無く喚いてみんなを困らせるかも知れない。いや、それもないだろう。私は他人に失望されるのを極端に嫌

う傾向にあるようだから。

こんな時にまで律儀に他人のことを慮るいい子ちゃんぶっている
自分を変えたい。少しは自分勝手に生きたい。他人に構わず貫きと
うしたい。

だけど、それは私を取り巻いている環境と、私の性分が許さなか
った。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n5116z/>

真剣ジェネレーション

2011年12月17日11時50分発行